『その品格に反抗を』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	『その品格に反抗を』の漫画の感想レビュー に関するアンケート調査
調査対象	『その品格に反抗を』を読んだことのある10代 ~50代の男女18名
調査期間	2025年11月19日~2025年11月21日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/son ohinkakunihankouwo/

■アンケート項目

Q1:年代と性別を教えて下さい。

Q2:『その品格に反抗を』を実際に読んだ感想を教えて下さい。

Q1: 年代と性別を教えて下さい。

20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	2人
30代女性	0人
40代男性	9人
40代女性	6人
50代男性	1人
50代女性	0人

Q2:『その品格に反抗を』の感想を教えて下さい。

	クロエが可哀そうになりました。自分だったらストレスで胃に穴をあけていそうです。そもそも実家
『その品格に反	が没落したのは自分の足が原因なわけですし、それ自体がなかなかのストレス。その上妹のアリ
抗を』1話~10話	スがあの様子なのですから、どうにもなりません。結果ティセ公爵に弱みを握られる形になってし

	まいましたし、悩みまくるのも無理はありません。クロエが幸せになれる日は遠そうで不憫に感じま した。
『その品格に反 抗を』1話~10話	この作品のヒロインクロエがすごく可愛いですね。足が不自由なので、そういうちょっと病弱的な雰囲気もクロエの魅力に繋がっていると思います。因縁の相手デミアンと出会い関係が進展していく姿にクロエの内面がかなり映し出されているようで、どんどん彼女を応援したい気持ちが高まります。クロエがどんな選択をしてデミアンとより良い関係を紡いでいくのか必見ですね。
『その品格に反 抗を』11話~20 話	クロエが家の借金をどうにかするため自ら奮闘する姿が本当に健気で魅力的すぎますね。もし自分がクロエと同じ立場で足が不自由だったら、そんな考えには絶対に至っていないと思うのでよりクロエには感服せざるを得ません。そもそも借金があることが、全てを狂わせた元凶のような感じなのでこれをなんとかして早くクロエには自由になってほしいという気持ちが見ていて高まります。
『その品格に反 抗を』11話~20 話	アリスは初登場時から、決して悪い子ではないのだろうけど姉のクロエとは違って思慮の浅さが目に付くなと感じていたので、なにか問題を起こすのではないかとハラハラしていましたが、まさかの妊娠、そしてカケオチというあまりに身勝手な行動に愕然としてしまいました。残されるクロエや父親のことはもちろん、貴族の娘という責任ある立場でありながら、領民たちへ及ぶ影響すら考えていなさそうなアリスに、モヤッとした気持ちを抱きました。
『その品格に反 抗を』21話~30 話	クロエに対して意地悪な言動を繰り返すデミアンが本当に厄介だと思います。ですがその行為の 裏には何か真実が隠されていそうな感がビンビン感じられるので俄然目が離せません。個人的に 食事のシーンでデミアンとクロエが時を共にしている姿がいいですね。二人の心の距離感を示唆 しているようでなんだか緊張感が高まりました。
『その品格に反 抗を』21話~30 話	クロエに対していつも彼女をバカにしているかのような態度を取るわりに、クロエのほうからキスするように仕向けたり、クロエにやきもちを焼かせようとしてみたり、ティセ公爵の言動がどうにも「好きな子の気を引きたくてイジワルしてしまう少年」のようにしか見えなくて、傲慢で嫌味な男性だと思っていましたが、意外と子どもっぽくて可愛げがあるんだなと感じました。
『その品格に反 抗を』31話〜40 話	デミアンがクロエに対してどんどん積極的になっているのが伝わってきました。デミアンは強気でずっと上から目線のようですが、クロエがいなくなることに怯えているようにも感じられます。さらに外で人がいつ来てもおかしくないところでデミアンがクロエを抱いたりするなど、刺激的なシーンが多かったのも印象的でした。純愛とは言えないけれど、二人はずっと一緒にいる運命なんだと思いました。
『その品格に反 抗を』31話~40 話	今まで散々クロエに対して意地悪行為を展開してきたデミアンでしたが、ようやく彼のデレの要素が随所で垣間見えるのでそこが本当に素敵でした。今までかなりのフラストレーションが溜まっていたので、少しの飴玉でめちゃくちゃ甘いという感覚を抱けましたね。クロエが早くデミアンに愛されているということを素直に実感できる場面が来ることを強くの望みます。
『その品格に反 抗を』41話~50 話	ティセ公爵との仲がこのまま上手くいくのかなと思えた矢先に、彼が自分を手に入れるために巡らせた非道な策略のことを知ってしまったことも、その後せっかく宿った新たな命を喪ってしまったことも、とにかくクロエが辛い目に遭う展開の連続で、胸が苦しくなりました。クロエへの愛は伝わってくるものの、あまりに自己中心的すぎるティセ公爵には、クロエの復讐を受けて反省して改心してほしいです。
『その品格に反 抗を』41話~50 話	ついに結ばれた二人。しかも、たとえ男の子が生まれようとも女の子が生まれたとしても、性別に関係なく第一子に姓も爵位も授けよう。そんなデミアンの覚悟もあったのに少しずつ遠ざかっていく二人の心に悲しみも深まらんばかりです。でも子が誕生すればかすがいになってくれるかと思いきや、クロエはなんと伝染病になってしまい、更には流産。さんざんな目に遭ったからこそデミアンの良さが分かる。ようやくクロエの心も近づいてきて、と思ったらクロエが亡くなってしまうなんて。衝撃的過ぎる展開の数々です。
『その品格に反 抗を』51話~60 話	クロエが死んでしまったということに酷く打ちひしがれていたデミアンでしたが、彼女がひょっとしたら生きているのかもしれないと気づく展開が本当に面白いですね。墓まで掘り起こしてデミアンの執念が身を結ぶ感じで先が気になってしまうこと間違いなしです。この作品は本当にすごくワクワクさせる流れに持っていってくれるのでより物語への没入感を高めてくれます。

『その品格に反 抗を』51話~60 話	クロエを失ったと思って憔悴しきった姿から一転、彼女が生きている可能性に気が付いたとたん、 なんとしてでもクロエを探し出そうと動き始めたティセ公爵の鬼気迫るような姿がとても印象的でした。クロエの心の平穏のためにはティセ公爵と離れたほうが良いでしょうが、彼女に執着している ティセ公爵から逃げられるとも思えないので、どうにか丸くおさまってほしいです。
『その品格に反 抗を』61話~70 話	本当にこの作品はメインキャラの描き方が上手すぎますね。中でもデミアンのミステリアスな雰囲気が大好きです。クロエに対して随所に見せるあの不敵な笑みの意味がすごく気になって仕方がありません。個人的にデミアン、クロエの会話の攻防戦がとても面白いです。セリフの一つ一つに裏の意味がありそうな感じで、より深読みしながら二人のやりとりを見てしまいます。
『その品格に反 抗を』61話~70 話	本当にこの作品は読めば読むほどクロエとデミアンがすれ違っていくのでそこがかなり面白いですね。なかなか心のうちを明かそうとはしないクロエに対して、もどかしい気持ちを露わにするデミアンのやりとりがとても興味深いです。個人的にデミアンの強気な姿勢がクロエの心を閉ざしているようにも見えてしまいますね。もっと優しく話したら彼女も素直になりそうです。
『その品格に反 抗を』71話~80 話	作中、ヨハンに立ち向かうデミアンがすごく格好良く見えました。今まではちょっと堅物でとっつきにくいイメージでしたが、この場面でデミアンの株がぐんと上がったように見えますね。多分、その背景にはクロエのことを諦めたくはないという強い気持ちがデミアンの中にあって、あのような勇ましさに繋がったのだと思います。よってデミアンの格好良さを再認識させられました。
『その品格に反 抗を』71話~80 話	作中に出てくるヨハンの狂気さにすごくドキドキ感が増しました。あんなキャラを野放しにしていたら、どんなことをされるかわかりませんよ。案の定、クロエが大ピンチになってしまうので本当に目が離せませんでした。でもデミアンがいることで、なんとか危機を脱することができて本当に良かったです。デミアンの咄嗟の行動の数々が本当に男前で最高のアクションでした。
『その品格に反 抗を』81話(最終 回)	クロエ、デミアンだけでなく他のモブキャラたちもそれぞれの幸せを手に入れるという、理想的な最終話だったように思えました。特にデミアンは今まで荒々しかったのが嘘のように、クロエに対して紳士的な態度になっているところにギャップ萌えを感じました。この二人ならずっと幸せに過ごせるだろうという安心感があり、読んだあとに心があたたかくなりました。
『その品格に反 抗を』81話(最終 回)	流産という辛い経験をしたクロエが双子を産み、ティセ公爵と幸せそうに寄り添う姿を見て、これまでのクロエの苦労や努力が報われたように感じられ、思わず感動してしまいました。また、物語序盤でどこの誰とも知れぬ男性とカケオチなんていう無謀なことをやらかしたアリスも最終的に幸せになり、クロエの性格上アリスが不幸になってしまうと罪悪感を抱き続けてしまいそうなので、良かったなと思いました。

漫画全参『部屋

by ㈱グリュックス